

C-2 教科に関する専門的事項

高等学校一種 公民

〔必修科目〕 ※ すべての法令科目区分について、備考欄の注意事項を熟読の上、修得すること。

法令科目区分	授業科目	単位 数	配当 年次	備考	法令科 目区分	授業科目	単位 数	配当 年次	備考
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学入門	2	1	「法学入門」1科目の修得、もしくは「政治学原論1・2」2科目の修得が必要	「哲 学、倫理学、宗教学、心理学」	心理学概論	2	2	「心理学概論」1科目の修得、もしくは「哲学概論a・b」2科目の修得、もしくは「倫理学概論a・b」2科目の修得、もしくは「宗教学概論a・b」2科目の修得が必要
	政治学原論1	2	2			哲学概論a	2	2	
	政治学原論2	2	2			哲学概論b	2	2	
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論Ⅰ	2	2	いずれか1科目の修得が必要		倫理学概論a	2	1	
	社会学概論Ⅱ	2	2			倫理学概論b	2	1	
	経済原論Ⅰ	2	2			宗教学概論a	2	1	
	経済原論Ⅱ	2	2			宗教学概論b	2	1	

〔選択科目〕 ※ 上記の必修科目との合計が20単位以上になるよう修得すること。

法令科目区分	授業科目（単位数）			
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	情報の法と倫理	(2)		
	メディアの法と倫理	(2)		
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	情報メディア論	(2)	社会学研究法b	(2)
	現代社会論Ⅰ	(2)	社会学総論Ⅰ	(2)
	現代社会論Ⅱ	(2)	社会学総論Ⅱ	(2)
	理論社会学Ⅰ	(2)	メディア文化論	(2)
	理論社会学Ⅱ	(2)	社会福祉概論	(2)
	家族社会学Ⅰ	(2)	地域福祉論	(2)
	家族社会学Ⅱ	(2)	福祉社会学	(2)
	都市社会学	(2)	基礎社会学Ⅰ	(2)
	文化社会学Ⅰ	(2)	基礎社会学Ⅱ	(2)
	文化社会学Ⅱ	(2)	環境社会学Ⅰ	(2)
	社会病理学Ⅰ	(2)	環境社会学Ⅱ	(2)
	社会病理学Ⅱ	(2)	インターネット・コミュニケーション論	(2)
	社会学特殊講義Ⅰ	(2)	コミュニティの比較社会学	(2)
	社会学特殊講義Ⅲ	(2)	メディア産業論	(2)
	社会学特殊講義Ⅳ	(2)	時事問題研究Ⅰ	(2)
	社会学特殊講義Ⅴ	(2)	時事問題研究Ⅱ	(2)
	社会学特殊講義Ⅵ	(2)	ジャーナリズム論	(2)
	社会学特殊講義Ⅶ	(2)	地域社会とジャーナリズム	(2)
	社会学特殊講義Ⅷ	(2)	マス・コミュニケーションの効果	(2)
	社会保障論	(2)	世論とマス・コミュニケーション	(2)
	デジタル・メディアと社会	(2)	コミュニケーション論	(2)
	社会学研究法a	(2)	放送論	(2)
			メディアとスポーツ	(2)
			広告コミュニケーション論	(2)
			広告と社会	(2)
			メディアと音楽	(2)
			メディアとジェンダー	(2)
			国際コミュニケーション論	(2)
			広告・広報論	(2)
			マス・コミュニケーション特論B	(2)
			コミュニケーション特論	(2)
			入門メディア研究Ⅰ	(2)
			入門メディア研究Ⅱ	(2)
			広告クリエイティブ論	(2)
			メディア・リテラシー論	(2)
			経済政策Ⅰ	(2)
			経済政策Ⅱ	(2)
			産業システム創成論	(2)
			科学技術社会学Ⅰ	(2)
			科学技術社会学Ⅱ	(2)
			経営学Ⅰ	(2)
			経営学Ⅱ	(2)
			環境社会デザインⅠ	(2)
			環境社会デザインⅡ	(2)
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	発達心理学	(2)	知覚・認知心理学	(2)
	環境心理学	(2)	社会的認知	(2)
	消費心理学	(2)	入門心理学Ⅰ	(2)
	広告心理学	(2)	入門心理学Ⅱ	(2)
	心理学的支援法	(2)	心理学総合研究Ⅰ	(2)
			心理学総合研究Ⅱ	(2)
			心理学実験	(2)
			実験心理学	(2)
			健康・医療心理学	(2)
			健康心理学	(2)
			文化心理学	(2)
			認知神経科学	(2)
			神経・生理心理学	(2)

D 大学が独自に設定する科目（全免許教科共通）

〔選択科目〕

授業科目	単位数	備考
学校経営と学校図書館	2	
学習指導と学校図書館	2	